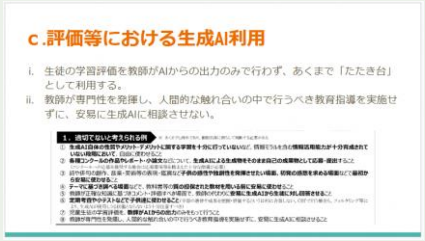
リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】

山形県立酒田光陵高等学校（山形県）【指定校】

＜校務利用＞ ①⑤教員の利用促進に対する事例

◆ 教員向け研修会

教員自身が適切に生成AIを理解し、活用のための基礎的な技術と心がまえを身につける。



生成AIガイドライン研修(4.5)
講　　師：情報科教員
実施形態：職員会議後　講義30分
研修内容：生成AIの仕組み
校内ガイドライン解説

教育におけるAIの活用(12.04)
講　　師：社会構想大学院大学
中川 哲教授
実施形態：講義60分
研修内容：社会におけるAI事情
教育へのAI活用について

教育現場での著作権と生成AI(2.14予定)
講　　師：明倫国際法律事務所
弁護士・弁理士
田中 雅敏 氏
実施形態：講義60分
研修内容：生成AIと著作権

◆ 光陵DXプロジェクトミーティングの定期開催

他校務の関係もあり教員全体の研修を定期的に実施するのは難しい。そのため、各教科・学科からの推進メンバーによる定期的な研修・情報交換会を実施した。プロジェクトメンバーから、全体への波及を目指した。

◆ 情報科教員による日常的な支援

情報科教員が複数名配置されており、実際に生成AIを活用しようとしている先生に対して、プロンプトの書き方や使い方など日常的にサポートした。先生方の「使ってみよう」を促進した。

◆ 生成AI教員向け校内webサイト

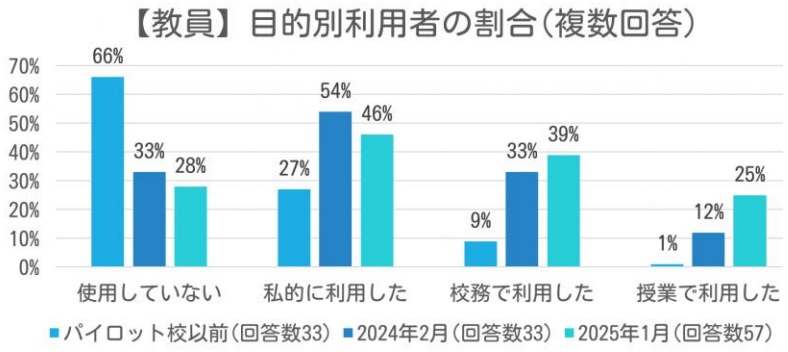
プロンプトや研修資料等の共有を目的に校内向けwebサイトを構築し、情報共有に努めた。

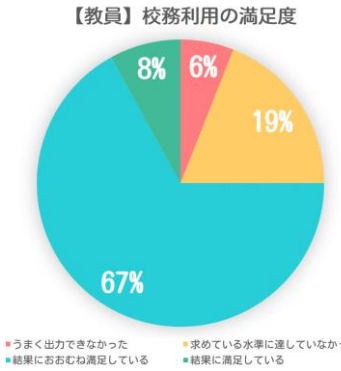
リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】

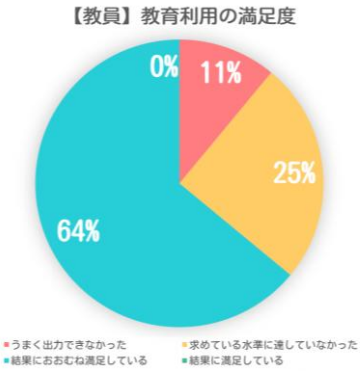
山形県立酒田光陵高等学校（山形県）【指定校】

＜校務利用＞ ①⑤教員の利用促進に対する事例

校務利用に対する成果と課題







校務活用例

- 文書校正
- テストの選択肢作成
- Excelの関数作成
- 小論文指導のデータ収集
- GASのプロンプト作成
- 試合順の作成
- アンケート集計
- テストの対話文生成

など

教員の感想

- ゼロベースで作成するよりも、生成AIを利用して作成したたたき台をベースに書類等を作成することで、時間と労力の大幅な削減になったと感じている。
- お便りの冒頭の文章等を０から考えるよりも生成AIを使って例を出すとアイディアが浮かんで作りやすくなり、結果として業務時間を短縮できていて良いです。
- 使い始めで逆に時間が掛かり苦労した。もっと使い慣れれば業務負担軽減になる。
- テンプレート的なものが増えてくれば、もっと快適になると思った。まだ試行錯誤中なので、劇的に軽減したかはわからない。
- プロンプトの作成に慣れが必要。

【成果】

◆研修会を重ねることで、校務利用を中心に生成AIの活用は増えている。また、生成AIを活用している教員からは、負担軽減になった等の満足度は高い。

◆使い方やプロンプトに不安を感じる教員もまだ多い。

【課題】

◆教員向け生成AI研修会(使い方・プロンプト)の継続と充実

➢ 校務利用したいと考えていてもうまく使えずにあきらめている方もおり、使える方もより適切で効果的に利用するために、教員自身の研修が必要である。

◆校務利用プロンプト例の事例共有方法の工夫

➢ 使うためのはじめの一歩としてプロンプト例は有効である。簡単にプロンプトを共有できる仕組み作りが必要である。

◆生成AIを活用するための雰囲気づくり